

スタッフ労働時間数自動計算で適切な人件費管理も可能 『Airシフト』で紙やメールでの希望回収から 転記、シフト作成までの時間が大幅削減。

『Airシフト』により効率的なシフト作成・管理を行う東京・中目黒の人気店「肉汁餃子のダンダダン中目黒店」。
複数店舗を同時管理することでシフト調整や人件費管理に役立てている。

導入店

肉汁餃子のダンダダン 中目黒店 × AirSHIFT

やりとりも作成もラクになるシフト管理サービス



肉汁餃子のダンダダン
中目黒店 店長
副島 亜樹氏

桜の名所として名高い目黒川が流れる東京・中目黒は近年、高架下の再開発でカフェやレストラン、雑貨店が急増し、元々あった飲食店と共に若い層を中心に多くの人々が賑わっている。一角にある「肉汁餃子のダンダダン 中目黒店」(以下中目黒店)は48坪、席数50。細長い店内は特徴のある壁画と元気の良いスタッフの掛け声で常に活気づいている。

2011年、調布市に1号店がオープンした「肉汁餃子のダンダダン」は、「餃子とビールは文化です」と謳う餃子居酒屋だ。これまで脇役扱いだった焼き餃子を酒肴としても、「飯のおかずとしても合うよう皮と具材に工夫を凝らし、唯一無二の味に仕上げた「肉汁焼餃子」を看板メニューに、約40種のフードメニューを提供。直営店とフランチャイズ店合わせて全国に130店舗を展開する。「中目黒店」は2017年11月オープン。主な客層はサラリーマンや学生、地元住民など。年配者や女性の利用客も多く幅広い層を掴んで客単価はランチ800円、夜は2000円だ。スタッフは社員(店長)1名とアルバイト20名。学生主体で男女比は半々。同店のシフト体制は昼が10時半から15時、夜が16時45分から24時だが、通し勤務、

1時間単位での時間勤務も受け入れてい。平日昼は厨房1名、ホール1名、夜は厨房1名、ドリンク・洗い場1名、ホール1名、土日祝日は昼夕方17時まで厨房・ホール共に2名、夕方閉店までは厨房とドリンク、洗い場合わせて3名、ホール3名でシフトを組む。シフト改定は月2回。隔週の月曜日開始の新シフトは3週間前の日曜日に締切り、翌週水曜日ごろにはシフト表が確定してスタッフが持つ「シフトボード」に送られる。同店を運営するフランチャイジー(株)ANSOの社員で店長を務める副島亜樹氏は、「Airシフト」の利点について次のように話す。「シフトボード」の連携でシフト希望が管理画面に自動反映されるので転記する手間が無く、人員の過不足もひとめでわかり調整しやすいです。希望を出し忘れたスタッフにはチャットアプリで連絡していますが、すぐに提出されます。メールに打ち込むものに比べるとシフト希望申請そのものが簡単だから対応が早いと思いますし、変更があってもシフトが変わっても、更新シフトがすぐに共有できる点も良いですね。シフトの調整と作成は隙間時間を利用して行いますが、約2〜3時間ほどでシフト表が完成します」。

導入の決め手は転記時間削減と他社と比較した登録料の安さ

(株)ANSOは現在、「肉汁餃子のダンダダン」4店舗ほか飲食店19店舗で「Airシフト」を導入している。「最初は2018年のリリース直後に1店舗だけで使い始めましたが、実は無料お試し期間が終了した時点で、他社のシフト管理サービスも試してみようと、いったん使用停止しました。ただ実際に多機能搭載型の他社サービスを使ってみたところ、必要のない機能が多くて使いこなすのが大変な上、

費用も高額だったため半年ほどで「Airシフト」に戻りました。そうするのは第2事業本部MG大川真輝氏だ。「導入前はメールや紙で集めたシフト希望を、表計算ソフトに転記してシフト作成していたのですが、「Airシフト」導入で転記作業から解放されました。それまで一人あたり3分として20人分では1時間も掛かってた転記時間が無くなったことは大きく、転記ミスも無いので正確です。また多機能搭載型サービスと違いシンプルだから操作性が良く、誰でも簡単にシフト管理できます。登録料が一人あたり100円という料金も他社の約3分の1。多店舗を抱える当社にとっては非常に魅力的な料金体系です」。

現在、管轄下にある全店舗のシフト管理を統括する大川氏は、シフトの空きが出た店舗があるとすぐに他店のシフト表を見ながら人員ヘルプ要請を行っている。また店長候補の研修に際し、「Airシフト」の管理画面に映し出される概算人件費と総労働時間を見せながら、人件費の増減調整方法を説明していると話す。複数店舗のシフト管理や概算人件費などを把握できる経営管理ツールとしても「Airシフト」は有効活用されているようだ。



シフト作成には店内のパソコンを利用。外出時はスマホからのアクセスでシフト確認や、シフト変更依頼への対応を行っている。



月2回、隔週月曜日に新シフト開始。開始3週間前に2週分の希望を回収。管理画面に自動反映されたシフト希望を必要人数と照らし合わせて過不足を確認し、スタッフごとの総時間数や希望叶え率を参考に調整。出来上がったシフト表はスタッフが持つ「シフトボード」に共有される。



東急東横線、東京メトロ日比谷線「中目黒駅」改札を出て、高架下を線路沿いに徒歩2分。全国展開する「肉汁餃子のダンダダン」共通の看板が目印の店。細長く奥行きのある店内両サイドには、店舗オープン時の恒例行事「入魂作業」による、店のスタッフが描いた龍の壁画や勢いのある墨文字が躍る。スタッフは揃いのねじり鉢巻が小粋で元気良く、店内の賑いと共に活気あふれる雰囲気を作り出している。ひとり客も利用しやすいカウンターを含めた50席は、2人席や4人席が中心だが、奥の厨房に近い一角はグループでの利用に適しており、事実女子会や観光客の需要も。また30名からの貸し切りにも対応している。

M E N U ※価格はすべて税込



山盛りキャベツ
724円



肉汁焼餃子 (6個)
614円



温玉もずく
471円



バリバリ油淋鶏
900円

「肉汁焼餃子」は厚さ1.3ミリの全粒粉配合の皮で、粗挽き豚肉使用の具材をしっかり包み込んだ食べ応えのあるもちもち食感が特長。ビールジョッキと同じ高さの「山盛りキャベツ」、自家製たれが好評の「バリバリ油淋鶏」、ヘルシーな「温玉もずく」ほか、締め「鶏出汁にゅう麺」や「DTKG」、ラム酒香る居酒屋のプリン「ダンプリン」も人気だ。



SHOP DATA

肉汁餃子のダンダダン 中目黒店
東京都目黒区上目黒3-6-4
☎03-3711-2600
🕒月～金:11:00～14:30
17:00～24:00
土・日・祝日:11:00～24:00
不定休

導入して実感!

Good

『Airシフト』のここが

- スタッフを持つ『シフトボード』との連携で、シフト希望の収集が迅速かつ確実。紙やメールで集めた希望を転記する時間を削減。伝達漏れや転記ミスもない。
- シンプルで見やすい管理画面はパソコン、タブレット以外に携帯でも閲覧できるので、外出先でも確認可能。
- 同じIDで複数店舗のシフト管理ができるため、店舗間でのシフト調整や全体の人件費管理に役立つ。

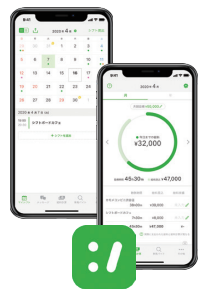


『シフトボード』と連携して スタッフも嬉しい『Airシフト』

清野 真菜さん 工藤 奈緒さん

勤めて2年目の現在、週4日シフトに入っています。「シフトボード」の一番の利点は使いやすさと見やすさです。急なシフト変更はチャットアプリで連絡するのですが、連絡後はすぐにシフト変更され、それと同時に最新のシフト表が届くので、不安がまったく無いですね。掛け持ちしているバイト先は「シフトボード」と連携していませんが、掛け持ち先のシフト予定や給料計算も一括管理できるので、生活全般を管理するのに役立っています(清野)。以前のバイト先で使っていたシフト管理サービスと比べると、スマホで簡単にシフト希望提出や変更ができる点が良いですね。シフト全体がひとめでわかる点も気に入っています。シフト変更の連絡や提出を促すリマインドメッセージが入るので、提出し忘れることもなく助かっています(工藤)。

スタッフ用シフト管理アプリ 『シフトボード』



スタッフ用シフト管理アプリとして、圧倒的な人気の無料アプリで、累計ダウンロード数は900万以上※。カレンダー表示でシフト日がひとめでわかり、時給を入力すると毎月の給料を自動計算。交通費や深夜時給などの設定をしておけば、収入計画も立てられる。「Airシフト」の連携は、店側が用意したQRコードを「シフトボード」から読み取るだけ。同店ではほぼ全員が「シフトボード」から希望を提出し、確定シフトを受け取る。シンプルなコミュニケーションで希望を伝えられるので、スタッフにも好評だ。
※2022年11月末時点

安心のサポート体制

アカウント登録後は、店長に、わかりやすい紙のマニュアルが送付される。また、専用ヘルプデスクが開設されており、操作に困ったときには気軽に相談できる体制がとられている。

問い合わせ先
Airシフト ヘルプデスク ☎0120-759-225
(平日 10:00～19:00)